

新福井県民歌

作詞 三好達治
作曲 小松長生

ちようこう

一、長江は野に横たはり

あおうみ

青海は岬にうたふ

えちぜんわかさ

国どころ 越前若狭

たたなはる 山しづるはし

二、秋の日の垂り穂ゆたかに

いや足らふ 海のいろくづ

はたおせ

機杼の音も幸はふ

さち

うまし国 越前若狭

(間奏 十秒)

三、ここにして新しき世は

ふるき世に替わりて興る

おこ

あなさやけ 天つ日のもと

あま

新墾の道はるかなり

平成二十六年(二〇四年)十二月発表

たたなはる — 重なりあって連なる

足らふ

— 十分である

いろくづ — 魚のうろこ、魚

幸はふ

— 豊かに栄える

あなさやけ — とても清らかだ

新墾

— 新しく開墾する